



マルタ共和国 (Republic of Malta)



- マルタへの援助総額は累計457万ドル。
- 日本は、マルタが比較的高い技術水準(特に造船技術等)を有し、かつ所得水準も高いこと等から、これまで都市衛生、電気通信等の研修員受入れ、専門家派遣、投資、造船関係の調査団派遣等の小規模な技術協力を行っている。

国概要

(基礎データ)

- 面積:316平方キロメートル(淡路島の約半分)
- 人口:約42万人(2012年)
- 首都:バレッタ
- 民族:マルタ人
- 言語:マルタ語及び英語が公用語
- 宗教:カトリック
- 政体:共和制
- 議会:一院制(65議席)
- GNP:約100.67億ドル(2014年, 国連統計部)
- 一人あたりGNI:24,100ドル(2014年, 国連統計部)
- 経済成長率:2.9%(2013年, 世界銀行)
- 失業率:5.4%(2015年, EUROSTAT)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

1964年	独立
1971年	労働党政権
1974年	共和制に移行
1979年	英軍撤退
1987年	国民党政権
1996年	労働党政権
1998年	国民党政権
2004年	EU加盟
2008年	ユーロ導入
2013年	労働党政権

援助実績

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
技術協力	399億円 (2005年度末時点)

出典: ODA国別データブック2015
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)
(注)青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からマルタへの輸出	439億円 (2015年, 財務省統計)
マルタから日本への輸出	174億円 (2015年, 財務省統計)
日本からマルタへの直接投資	1,453千ドル (1951~1986年度累計, 外務省)

人的つながり

項目	人数(直近年)
マルタにおける在留邦人数	127人 (2013年, 外務省)
在日マルタ人数	37人 (2015年末, 法務省)
マルタから日本への留学生数	5名 (2015年5月時点, 独JASSO)



山田外務大臣政務官(当時)と
ヴェッラ外相との会談
(2015年11月20日)

日本とマルタ共和国との協力年表

年代	案件
戦前	第一次世界大戦時に英国の要請を受け、地中海方面に派遣された日本海軍の艦隊は「地中海の守り神」と呼ばれた。その際の戦没者71名の慰霊碑がマルタの英連邦軍墓地内に建てられている。
1965年	7月、外交関係開設 在イタリア日本国大使館が兼轄開始
1974年	在マルタ日本名誉総領事設置
1994年度	マルタ大学に図書寄贈(国際交流基金事業)
-2002年度 までの累計	研修員受入(77名), 専門家派遣(18名), 調査団派遣(16名), 機材供与(350万円), 開発調査(1件), 留学生受入(8名)の主に造船分野における技術協力(3億9,900万円)
2014年	7月, マルタ駐日大使任命(本国常駐)

(2003年度以降の新規ODA実績はない)



マルタ大学
図書館



英連邦軍墓地
入口に設置されたプレート



旧日本海軍慰霊碑



駆逐艦「神」



造船技術等における高い技術水準を有するマルタに対し、小規模な技術協力を行ってきた。

山田外務大臣政務官(当時)のマルタ訪問 (平成27年11月19~20日)



日マルタ国交50周年記念コンサート



現地紙「タイムズ・オブ・マルタ」紙に山田政務官(当時)の訪問は大きく報じられた。